

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	男女共同参画推進事業	担当課	市民協働推進課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	平成 8年度～
	施策	人権の尊重	種別	任意の事務
	基本事業	男女共同参画意識の向上	市民協働	事業協力
予算科目コード	01-020704-01 単独	根拠法令・条例等	ハーモニーフライトいばらき補助金交付要綱 守谷市男女共同参画推進ネットワーク設置要綱	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
総理府に男女共同参画室・審議会及び推進本部が設置されたことを受け、男女共同参画への取組みが始まった。市では男女共同参画推進条例をもとに、その理念の実現のための計画を策定し、それに基づいた事業を行っている。	男女それぞれが自立し、自らの個性と能力によって多様な選択の幅を広げ、お互いを尊重し合い、対等なパートナーとして共に積極的に社会に参画することができる「男女共同参画社会」の早期実現のため、下記の事業を行う。 ・男女共同参画に関するセミナーやフォーラムの開催による啓発を行う。 ・小中学生対象の啓発出前講座開催する。 ・子育て中世代が市事業に参加しやすい環境を整えるため、保育ルームを開設する。 ・広報もりやに男女共同参画に関する啓発記事を連載する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市民及び市内事業者が市や市民団体が開催するセミナーやフォーラムに参加することで、性別による固定的役割分担意識の解消など、男女平等意識づくりを行う。	
（参考）基本事業の目指す姿	
男女がともに責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮するために、固定的な性別役割分担意識がなくなるようにする。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
フォーラムや出前講座の実施だけでなく、研修への参加や市民による研究グループを設ける等の啓発の機会を男女共同参画推進ネットワークと協働で行っていく。	夏休みの課題として取り組む男女共同参画絵がみコンクールへの事前学習の一環として中学生対象の出前講座を開催した。これまで市内のみで周知していたフォーラム開催告知をTX沿線の各駅にお願いした。第三次守谷市男女共同参画推進計画のための市民意識調査アンケート（5年ごと）を実施した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
セミナー・フォーラム・啓発の延べ参加者数（人）	181.00	243.00	340.00	360.00	380.00
セミナー・フォーラム・啓発事業の開催数（回）	4.00	3.00	2.00	5.00	6.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	セミナー等の開催回数は減っているが、職員による中学生対象出前講座の開催やフォーラムの告知方法を改善したことにより参加者数が増加するなど、成果が向上している。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	・職員が講師となり実りある講座や啓発が開催できるように研修等に参加し、資質向上を図るとともに、外部の人材を活用し、県との連携を図りながら積極的な啓発を実施する。 ・平成29年度から、類似事業である「男女共同参画推進委員会開催事業」を統合する。			

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	1,226	117	1,710	2,692	683
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,226	117	1,710	2,692	683
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	875.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	3,588	0	0
トータルコスト		1,226	117	5,298	2,692	683

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報					
事務事業名	男女共同参画推進委員会開催事業		担当課	市民協働推進課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち		計画期間	平成15年度～
	施策	人権の尊重		種別	任意的事務
	基本事業	男女共同参画意識の向上		市民協働	企画立案への参画
予算科目コード	01-020704-02 単独	根拠法令・条例等	守谷市男女共同参画推進条例		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
平成15年度に、市における男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画に関する施策の総合的な推進を図るために設置された。	委員会を開催し、市の男女共同参画に関する取組みを報告するとともに、意見を聴取し、市の施策に反映する。 また、男女共同参画推進計画策定時の諮問に対する意見聴取により市民意識を取り入れる。 委員構成：学識経験者2人、関係機関及び団体の構成員6人、公募委員2人。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
男女共同参画推進の実現を目指し、男女共同参画に関する施策の総合的な推進を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
男女がともに責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮するために、固定的な性別役割分担意識がなくなるようにする。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
男女共同参画実施状況調査の結果を報告し、意見を聴取する。また、次年度に予定している第3次守谷市男女共同参画推進計画の策定のための市民意識調査について意見を聴取する。	委員会開催により、市の男女共同参画事業への理解を深め、意見をいただくことで、第3次守谷市男女共同参画推進計画策定のための基礎を作った。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
委員会の開催回数	3.00	1.00	3.00	4.00	2.00
調査審議した議題数	4.00	2.00	8.00	12.00	4.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	第三次男女共同参画推進計画策定に向けた作業が開始されたことに伴い、男女共同参画推進委員会の開催回数が増加しており、それに伴い審議議題数も増加している。第三次推進計画の策定に向けた活発な審議が行われており、成果が向上している。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	<ul style="list-style-type: none"> ・第三次推進計画の骨子がまとまり、平成29年度は計画策定のため本格的な審議のための委員会開催となることから、事業の大幅な変更はせずに現状を維持する。 ・平成29年度から類似性のある「男女共同参画推進事業」へ統合する。 			

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	217	51	165	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	217	51	165	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	430.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	1,763	0	0
トータルコスト		217	51	1,928	0	0